

# 今までにない光沢をプラス!

プ ラ ス き ら ら

# +KIRARA

パール  
印刷

真珠のような光沢を持つパール印刷「+KIRARA(プラスきらら)」は、見る角度、光の具合によって多彩な変化を表現します。より目を引くパッケージで競合商品との差別化をご提案いたします。

POINT 1

## 脱アルミで 光沢感

きらびやかな光沢を表現する手段の1つにアルミ箔やアルミ蒸着がありますが、アルミを使わずに光沢の表現が可能です。

このため、異物検査の金属検知器の誤作動防止や、パッケージのまま電子レンジの使用が可能など、付加価値も広がります。

POINT 2

## キラキラ 目立つ

パールインキを使用することで、各着色インキやロゴなど部分的に光沢、輝度を表現することが可能です。

見る角度により色が変わる玉虫色の再現も可能であり、競合商品との差別化を図るパッケージのアイデアにも最適です。

POINT 3

## 偽造防止 印刷

オフセット印刷での偽造防止加工のような効果が、フィルム基材でも可能です。

光の乱反射を利用し、同等の加工技術を実現することで、高付加価値品をイミテーションから守ります。

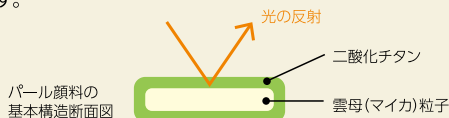
### パールインキとは?

光沢や  
透明色が  
鮮やか!

きらびやかで  
非常に高い  
光輝性!

偽造防止  
などの特殊  
用途にも!

- パールインキに使われるパール顔料は、基材となる薄板状の雲母(マイカ)粒子の表面に、酸化チタンをコーティングすることで光の反射面が作られ、メタリック感、パール感が生じます。



- 雲母(マイカ)、酸化チタンともに透明に近いので、インキとして使用してもほぼ透明となり、下地の色が透けます。

- 酸化チタンのコーティング層の厚みを変えることで特定の波長の光(特定の色)だけを表面で反射する性質を持たせることができます。

